

令和5年度献血推進状況＜事業実績＞

宮城県薬務課・宮城県赤十字血液センター作成

事業計画	実施内容 (＜県＞：薬務課・保健所で実施、 ＜センター＞：血液センターで実施)
<p>1 事業者等献血組織の育成及び複数回献血の普及推進 県（保健所）、市町村及び血液センターの三者が連携し、企業等献血組織の育成を行う。</p> <p>イ 献血協力組織、献血推進団体及び献血推進者への情報等の提供</p> <p>ロ 保健所、市町村、血液センターによる企業及び学校等の訪問及び新規開拓</p> <p>ハ 複数回献血の呼びかけ及び「ラブラッド」の加入促進</p> <p>2 若年者の献血に関する理解の向上</p> <p>イ 中学、高等学校等における献血の普及推進</p> <p>ロ 高等学校、大学、各種専門学校等への献血の協力依頼</p> <p>ハ 学校等における、血液センター主催の「献血セミナー」等の活用促進</p>	<p>＜県＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県内高等学校、企業等への訪問による献血協力依頼（対象施設20施設（内訳） 高等学校等：8校 企業：12施設 <p>＜センター＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「ラブラッド」新規登録数（4月～12月） 5,422名 令和4年9月28日から献血カード情報をスマートフォンなどに連携させ、献血予約や相談回答が事前に行える「ラブラッドアプリ」の提供も開始 <p>＜県＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県内高等学校等の生徒にリーフレット「はじめよう！つづけてよう！献血」を配布 ・県内高等学校、企業等への訪問による献血協力依頼（対象施設20施設（内訳） 高等学校等：8校 企業：12施設 ・ベガルタ仙台とコラボし、献血普及推進キャンペーン「ベガルタ仙台 Go！行くぞ 献血」を実施 <p>＜センター＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「全国学生クリスマス献血キャンペーン2023 in 宮城」 令和5年12月10日 イオンモール富谷 令和5年12月17日 イオンタウン古川 令和5年12月23日 イオンモール石巻 令和5年12月24日 イオンモール名取 ・外部講師を招いての献血セミナー実施 令和5年9月29日 石巻赤十字看護専門学校 令和5年11月6日 仙台高等専門学校 令和5年11月21日 赤門青年手技医療赤十字奉仕団 令和5年12月6日 石巻好文館高等学校 令和5年12月7日 仙台工業高等学校 令和5年12月22日 仙台工業高等学校定時制（講師 荒井 DAZE 善正氏）

事業計画	実施内容 (＜県＞：薬務課、保健所で実施、 ＜センター＞：血液センターで実施)
<p>3 献血推進体制の充実強化 県（保健所）、市町村及び血液センター間が相互に協力し献血の推進を図るため情報交換の場を設ける。 イ 献血担当者会議・研修会の開催 ロ 市町村献血推進協議会の活性化 ハ 市町村振興総合補助金（市町村献血推進事業）の交付 ニ 保健所管内市町村献血担当者会議の開催</p> <p>4 宮城県献血推進協議会の開催 献血推進協議会条例により、血液に係る学識経験者、教育機関、報道機関及び献血協力団体等の代表者からなる「宮城県献血推進協議会」を開催し、献血や血液製剤に関する理解を深めるための施策や献血制度の適正な運営の確保等について検討を行う。</p> <p>5 広報活動 厚生労働省献血キャラクター「けんけつちゃん」及び宮城県の献血PRキャラクターである「献血アニメむすび丸」等を用いて広報活動を行い、献血思想の普及を図る。 イ 「献血アニメむすび丸」等の宮城県にゆかりのあるキャラクターを活用した効果的な広報の実施（宮城県ホームページ掲載、YouTube インストリーム広告の活用） ロ ラジオ・SNS[※]等を活用した効果的な広報の実施 ハ 若年者向け献血推進用パンフレットの作成配布 ニ 県広報紙等による広報 ホ 各種献血推進キャンペーンの展開 ・愛の血液助け合い運動（7月） ・はたちの献血キャンペーン（1月～2月） ・県内スポーツチームとのコラボキャンペーンの実施</p> <p>※SNS【Social Networking Service】 ソーシャルネットワーキングサービス</p>	<p>＜県＞ ・会議・研修会等の開催 令和5年7月14日に献血担当者会議・研修会をオンラインで開催 ・献血推進協議会を市町村ごとに開催 ・市町村振興総合補助金 令和5年度交付決定額 3,206千円 交付先 13市18町1村</p> <p>＜県＞ ・献血推進協議会 令和6年2月7日開催（宮城県行政庁舎）</p> <p>＜県＞ ・「献血アニメむすび丸」アニメCMによる献血啓発 楽天モバイルパーク宮城大型ビジョンによる広報 令和5年4月1日～9月29日 10回 ・ベガルタ仙台とコラボし、献血普及推進キャンペーン「ベガルタ仙台Go! 行くぞ献血!!」を実施 （YouTubeにて当該キャンペーンの広告を表示 令和5年6月1日～7月31日 計1,008,019回表示） ・県政ラジオ放送による献血啓発（2回） ・高等学校、大学等への普及推進資材の配布 リーフレット「はじめよう!つづけよう!献血」 東北楽天野球団 献血普及推進ポスター （令和6年3月以降関係各所へ配付予定） ・愛の血液助け合い運動月間（令和5年7月） 「県政だより」「新聞 県からのお知らせ」「宮城県Facebook」「県薬ニュース」「地上デジタルデータ放送」に掲載 ・はたちの献血キャンペーン（令和6年1月～2月） ①成人の日等に伴う記念式典が開催された市町村において、リーフレットを配布 ②「県政だより」「宮城県Facebook」「宮城県X（旧Twitter）」「メールマガジン」「県薬ニュース」「地上デジタルデータ放送」に掲載</p>

事業計画	実施内容 (＜県＞：薬務課、保健所で実施、 ＜センター＞：血液センターで実施)
<p>6 薬務行政功労者（献血功労）表彰 献血推進に功績のあった個人・団体に対し知事褒状を、献血回数が200回に達した献血者に知事感謝状を贈呈する。</p> <p>7 日本赤十字社が実施する事業への協力 日本赤十字社が複数回献血者を確保するために設立した「ラブラッド」の周知等の協力を行う。</p> <p>(その他) 血液製剤の適正使用の推進 医療機関に対し、輸血療法における血液製剤の使用及び保管管理等の適正化を普及する。 イ. 医療関係者に対する研修会の開催 ロ. 宮城県合同輸血療法委員会の開催 ハ. 血液製剤使用適正化に関する資料等の作成・配布</p>	<p>＜センター＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ラジオ放送による献血啓発 番組名：RAD ～Radio All Day～ (Date fm) 放送日程：令和5年4月から令和6年3月 時間：月曜日から木曜日 14時頃 ・献血推進ガール 仙台を拠点にインフルエンサーとして活動し TikTok で有名な「カシスオレンジ」さんを献血推進ガールに起用。 ・血液センター×仙台赤十字病院コラボイベント 令和5年6月より街頭献血会場(3会場)において、仙台赤十字病院の看護師や栄養士を派遣し、協力者をはじめ来場者を対象に健康相談及び栄養相談会を実施。 ・献血&骨髄バンクフェス 5月の赤十字月間に合わせ、仙台市役所市民公園において、献血啓蒙活動を展開。 <p>＜県＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・薬務行政功労者（献血功労）表彰式 令和5年8月22日開催（宮城県行政庁舎） 宮城県知事褒状 4団体 宮城県知事感謝状 36名 <p>＜県＞</p> <p>県庁内献血の際にラブラッドの加入について呼びかけを実施した。</p> <p>＜県＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宮城臨床輸血研究会 令和5年7月1日開催（TKPガーデンシティ PREMIUM 仙台西口・オンライン併用） ・宮城県合同輸血療法委員会幹事会（書面審議） ・看護師のための輸血研修会 令和5年11月11日開催（東北大学医学部） ・血液製剤使用適正化説明会 令和6年1月30日開催（オンライン）

令和5年度啓発資材作成配布状況（県）

1 冊子「宮城県の献血」

用 途：関係者への献血事業概要説明用
内 容：令和4年度宮城県の献血事業概要
時 期：令和5年6月に県ホームページに掲載

2 東北楽天野球団 献血推進ポスター

用 途：献血普及推進用
内 容：東北楽天野球団による献血普及推進のポスター
作成部数：1, 500部
時 期：令和6年3月以降配付予定

3 リーフレット「はじめよう！つづけよう！献血」

用 途：成人の日等に伴う記念式典等での献血普及推進用（若年者向け）
内 容：献血の説明
作成部数：60, 000部（うち44, 700部を宮城県内高等学校へ配布）
時 期：11月配布

令和5年度啓発資材作成配布状況（宮城県赤十字血液センター）

〈はたちの献血キャンペーン〉

令和6年1月1日から2月29日までの2ヵ月にわたり全国で展開。

本キャンペーンは、献血者が減少しがちな冬期において安全な血液製剤の安定供給を確保するため、「はたち」の若者を中心として、広く国民各層に献血に関する理解を呼びかけるものです。

ポスター出演者は、左から上野凱（うへのがい）、吉田凜音（よしだりんね）、森田想（もりたところ）、RYOYA（りょうや）。

公式WEBサイトの設置 URL <https://www.jrc.or.jp/lp/hatachi2024/>

キャンペーン期間中、献血受付で「はたちの献血」キャンペーンサイトを提示いただくか、「ステッカー希望」と伝えていただいたうえで、献血にご協力いただいたラブラッド会員の方に人気イラストレーターオリジナルステッカーをプレゼント。



赤十字は、動いてる! 日本赤十字社

キャンペーンポスター



赤十字は、動いてる! 日本赤十字社

オリジナルステッカー

<学生献血推進活動>

学生献血推進ボランティアは、若い世代を中心に献血への理解と協力を呼びかけ、主に若年層献血者の増加を目的として活動しています。主な活動内容としては、学生献血推進ボランティアの主催で全国学生クリスマス献血キャンペーンを企画し、実施しています。また、学校で献血実施の際は、積極的に献血への協力呼びかけを行っております。

また献血会場での高校生献血ボランティアの呼びかけの活動も積極的に行っています。



全国学生クリスマス献血キャンペーン風景



高校生（野球部）ボランティアによる呼びかけ

<献血セミナー>

宮城県内の各学校を中心として、献血をより身近に感じてもらうため出前講座として『献血セミナー』を実施しています。

令和5年度の主な実施校及び団体

仙台工業高等学校	仙台高等専門学校	石巻好文館高等学校
仙台理容美容専門学校	富谷市健康推進委員会	赤門青年手技医療赤十字奉仕団



骨髄移植、輸血経験のある荒井 DAZE 善正氏による献血セミナー

<つなげ、その「ち」から>

目的

国民の日常生活がコロナ禍によってニューノーマルへと変容している今、予約献血に代表されるように、新しいワークスタイルや学習スタイルに対応した献血推進方策を確立する必要がある。

本方策は、若年層（10代～30代）を中心とした献血者を増加させること、加えて献血を広く国民に周知し献血への行動を促すことを目的としています。

イメージキャラクターは芦田愛菜。

イメージキャラクターCM放送やSPY×FAMILYとタイアップなどを展開中。

公式WEBサイトの設置 <https://www.jrc.or.jp/lp/tunage-sono-ti-kara/>



つなげ、 その「ち」から。

必要なのは年間500万人以上の協力。そう、献血はチーム戦だ。
誰もが安心して生きられる未来。サステナブル。

言葉にするだけじゃ、何も変わらない。
関わっているのは、私たち全員の使命感。

積みつけることでしか、その未来は見えてこないのだから。
つなげ、その「ち」から。

赤十字は、
動いている！
+SAVE365

通年用ポスター



みんなの 「ち」からを 届けよ

献血資料で「プレゼント告知書」もご提供いただくか、「SPY×FAMILY 希望」とお申し出のうえ、

献血にご協力いただいた
ラブラッド会員の方へ
プレゼント！

第1弾 2023年9月12日(火)～
2023年11月10日(金)

オリジナル
ポストカード
※応募者総数から抽選
※30,000名様

第2弾 2023年11月14日(火)～
2023年12月31日(日)

オリジナル
タオルハンカチ
※30,000名様

※「プレゼント」は日本赤十字社が主催する献血推進活動の一環として実施され、抽選による当選者の中から抽選で決定いたします。

キャンペーン詳細はこちらから▶

タイアップ告知用ポスター